

# 南牧村の学校統合について

## テーマ

「子供たちの意見を大切にした  
小中一貫校づくり」

## ○設立の基本のコンセプト

- ①子ども達の様々な要望や動きに  
対応できる教室・スペースを重視した学校
- ②子ども達が様々な人達と関わり合いができきる学校
- ③子ども達が校舎からぬくもりや癒しを感じられる学校
- ④特別支援教育へ配慮した学校

→村は子供たちのことを考えてくれている！

## 今までにない新しい学校

個人最適な学び

協働的な学び

## 共有エリア

- 住民が使用できるエリア。
- 児童用の入り口と住民用の入り口が分けられている。
- スマホなどで予約ができる。
- 児童が使っている時は住民用入り口は開かないようになっていて防犯対策もばっちり！(ICT技術)
- 先生たちの労力に頼らず、負担を軽減できる。



北海道勇払郡安平町にある安平町立早来学園

## 専用エリア

- 1から9年生が使う場所。
- 中学1年生ではなく、7年生という。
- 小学生のころから中学生とたくさんかかわることができ中一ギャップ対策にもつながる
- 下の学年は上の学年にあこがれを持ち、上の学年は下の子のお手本にならないとと責任感を持つことができる。
- いろんな学年とかかわることができる。

## 開放エリア

- 地域住民が自由に利用できる図書館。
- 広い空間に様々な家具が置かれている。「町のリビング」のようなスペース。
- Wi-Fiもしっかりとつながっている。
- 世代を超えての交流の場のもなる。



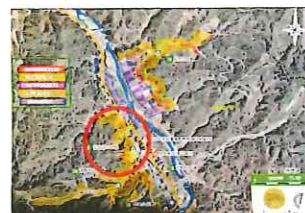
北海道勇払郡安平町にある安平町立早来学園

## 狙い

- 学力・学習意欲向上
- 社会性の育成機能の向上
- 義務教育全体の質の向上
- 3校とも古くなってきている
- 生徒数の減少
- 教員の減少      などなど…

## 設立の場所

1. 中学校の裏山を削った場所
2. 北小の前の場所
3. 南小の後ろの畑の場所



|            | 小海分院までかかる時間 | ハザードマップ           |
|------------|-------------|-------------------|
| 1. 中学校の裏山  | 小海分院まで約14分  | (急傾斜地) 特別形骸区域     |
| 2. 北小の前の畑  | 小海分院まで約13分  | (急傾斜地) 特別形骸区域     |
| 3. 南小の後ろの畑 | 小海分院まで約24分  | 自然災害がほぼないと想定されている |

ハザードマップから

緊急時のことを考えて小海分院までの時間を見ると1か2がいいとおもう。  
 自然災害のことを考えると自然災害の被害がほぼないと想定されている3がいいとおもう。  
 このように3つともよいところ悪いところがある  
 →もっと考える必要がある

## 廃校舎活用法

地域の人が使えるような場所にしたい

→道の駅や宿泊場所、大型車の駐車場、カフェ…



千葉】道の駅「保田小学校」「富楽里とみやま」





# 1 日総合

## ○校舎見学

- 階段や蛇口が低い
- 廊下が広くて明るい
- ベンチなどが廊下にある
- 窓が多くて広々している
- 透明のドアが多い
- トイレがきれい
- どこも明るい
- 鏡が多い
- 時計が多い
- 廊下から教室がよく見える
- 靴箱の高さが学年ごと違う

小学生も中学生も使い  
やすくて過ごしやすい  
つくり！



2階 窓



1階 トイレ



1階 廊下

長野県 佐久穂小中学校

## ○休み時間の様子見学

- 廊下のベンチのところや  
トイレでお話している人
- 校庭で中学生と小学生が  
一緒に鬼ごっこしている
- 小学生と中学生が一緒に  
なっているところが印象的  
だった



イラストやから

# インタビュー・アンケート (5, 6年生と中学生)

○中学生と一緒にやってみたいこと

してみたいこと

- 1位 スポーツ（サッカーバスケドッチボールなど） 50票
- 2位 運動会 33票
- 3位 音楽会 20票
- 4位 遊ぶ（鬼ごっこゲームかくれんぼなど） 21票
- 5位 部活 11票
- 6位 給食 8票
- 7位 体育祭や文化祭 7票
- その他 料理、掃除、勉強、絵を描く、思い出を語る会など31票

○中学校と小学校が一緒に

よかったと思うこと

- 中学の先生に授業を教えてもらえる
- 兄弟同士の物の貸し借りができる
- 中学生のかっこいい姿が見れる
- 中学へ上がっても友達に会える
- 校庭、校舎が広い
- 中学へ上がる不安が減る
- 顔見知りが多い



いらすとやから

## これから 追究していきたいこと

### ○設立場所

どこが一番通う子供たちにとっていいところなのか考えたい。

良い点悪い点手つけ改善方法を考える（環境面、バス通行の人数、自然環境、）

### ○廃校舎活用法

使わなくなった学校をどうするのか。

通っていた学校がなんにもつかわれなくなるのは悲しいです。  
道の駅やカフェなどにし村民の役に立つ建物に改造するなど

### ○村民の意見

村民の意見を聞くことができなかった。

村の子供や保護者、村民（卒業生）に小中一貫校についてアンケートやインタビューをやりたい。

### ○お金問題

お金がすごくかかる

→設立の費用、廃校になった校舎の改造費用、ICT技術の導入

## 義務教育学校のメリット・デメリット

|      | メリット                                                                                                                                                                                                                                                                        | デメリット                                                                                                                                                                                                          |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校運営 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一人の校長による学校運営で、一貫した方向性のもとでの9年間の義務教育</li> <li>◆各教科・探求学習の系統的・継続的な学習指導</li> <li>◆教員の人材育成・資質向上への期待</li> <li>◆【学年の区切り】「6-3制」に拘らず、「4-3-2制」や「5-4制」などの変更可能</li> </ul>                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆原則、小中両方の免許状所有が必要</li> <li>◆大規模校の場合、校長1人体制では円滑な学校運営困難</li> <li>◆登校時間、授業時間(小45分・中50分)が違う</li> <li>◆小1と中3では年齢差があり、縦割り班活動に苦慮</li> </ul>                                    |
| 学習   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆教科内や教科ごとの学習内容を意識した学習指導容易</li> <li>◆学習の順序や内容の入れ替え、先取りや後戻りが可能</li> <li>◆中学校教員による小学校高学年等への教科担任制</li> </ul> <p style="text-align: center;">☆中学校の先生が小学校で教えることが可能</p>                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆転校生は義務教育学校の授業への戸惑い</li> </ul>                                                                                                                                          |
| 児童生徒 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆中1ギャップの緩和</li> <li>◆9年間を通した学習規律・生活規律の定着</li> <li>◆異学年交流による精神的な成長</li> </ul> <p style="text-align: center;">☆お手本となる中学生を見ながら過ごせることは小学生にとって大きな教育効果が上がる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆特別支援教育において、9年間の連続した指導や支援</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆小学校卒業時の達成感、中学校入学時の期待感が少ない</li> <li>◆小1と中3では年齢差があり、下級生が上級生に委縮</li> <li>◆思春期・反抗期の生徒の姿に接することによる低学年への悪影響</li> <li>◆9年間同じ顔ぶれで、人間関係が固定化</li> <li>◆リーダーシップを養う機会の減少</li> </ul> |
| その他  |                                                                                                                                                                                                                                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆複数の小・中学校が1つに整理されることで地域の学びの拠点が失われてしまう</li> </ul>                                                                                                                        |

## 義務教育学校になったら

|     | 義務教育学校では                                                                       |       | 対 応 策                                                                                       |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 入学式 | 小                                                                              | 入学式 ○ | ・成長の節目を大切にする機会をつくる<br>例：2分の一成人式（小4） 立志式（中1）                                                 |
|     | 中                                                                              | 入学式 × |                                                                                             |
| 卒業式 | 小                                                                              | 卒業式 × | ・子どもたちにとって必要な小・中のステップは残り、中学校進学という大きな節目にあたっては、学校行事を工夫するなど、子供たちが心機一転できるような機会を大切に考える。例：修了式(小6) |
|     | 中                                                                              | 卒業式 ○ |                                                                                             |
| 部活動 | 南佐久郡 6 町村が連携して、各校の部活動から地域クラブ活動へ移行を進めています。義務教育学校になっても、7 年生～9 年生は地域クラブ活動を行っています。 |       |                                                                                             |